

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス 遊学館守谷教室		
○保護者評価実施期間	令和6年 11月 22日		～ 令和6年 12月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16人	(回答者数) 11人
○従業者評価実施期間	令和6年 11月 27日		～ 令和6年 12月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数) 8人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 1月 8日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・勤務年数の長いスタッフが在籍しているため、支援の安定が図れる。また長く利用してくれているため、信頼関係が築けて利用者に寄り添った助言ができる。	・保育士資格取得により知識の向上や研修に参加している。	・引き続き経験やスキルを磨いていく。
2	・スポーツ指導員監修のもと運動療育を計画的に実施している。 ・レクリエーション、作業、制作等の活動に取り組んでいる。	・子ども達の状況に合わせて、身体の健やかな成長を促している。また、固定化しないよう種目の変更をしている。 ・楽しみながら継続して取り組めるよう様々な療育を日々考案している。	・安全に活動できる公園や公共施設を活用していく。 ・子ども達の興味、関心をさらに広げていく。
3	・外出や外食等の機会を設けている。	・自己選択や外出支援で体験、公共ルールとマナーを学べるようにしている。	・子ども達の経験の充実化。 ・安全確保の徹底やスタッフのスキルアップを行う。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・外から見て事業所内が分かりづらい。	・入りやすい雰囲気作りや通路内の照明、装飾等が不十分となっている。	・入口等に活動内容や事業所内の雰囲気が伝わりやすいようにしていく。
2	・作業療法士や言語聴覚士等がない。	・児童指導員、保育士保有者となっている。 ・研修参加や資格取得しても、外部に向けて発信不足などがある。	・専門職の人材を検討していく。 ・スキルアップをするとともに外部に発信していく。
3	・個別対応時間が十分に確保できていない時がある。	・利用者の状況で集中できる環境を整えられない時がある。	・環境を整え、個別療育の時間を充実させていく。